

新型コロナウイルスクラスター発生に係る本院の救護活動について

大阪大学医学部附属病院長

この度の新型コロナウイルス感染症を発症された方々に、心からお見舞い申し上げます。
大阪大学医学部附属病院といたしましては、皆様に1日も早く平穏な日常生活を取り戻していただけるよう少しでもお役に立てればという気持ちを込めて、下記の救護活動を行っております。

1. 令和3年5月17日（月）午後1時から大阪府の要請を受け、医師1名、看護師1名、業務調整員1名のDMA Tと感染看護師1名をクラスター発生病院へ派遣
患者さんの状況確認、ゾーニング、感染防護対策に従事
午後7時任務を終えて帰院

（令和3年5月17日現在）